

# 川柳の基本的事項

川柳は口語体、現代かな使い、常用漢字を基本にしている文芸（※）です。  
作品を作る場合、次のことに注意してください。

※ 文字で表現する芸術のこと

## ① 定型を守りましょう

- \* 「上5・中7・下5」の（17音）が基本です。
- \* 「上5」については、6・7・8音でも結構です。
- \* 「中7・下5」は必ず守ってください。

## ② 字数の数を身につけましょう

\* 拗音（ようおん）：「きゃ、ちゅ、によ」のように小文字の「ゃ、ゅ、ょ」を添えた音  
仮名2文字で1音として数えます

{例：長所（3音） 環境（4音） 入道雲（6音）}など

\* 促音（そくおん）：つまる音 {っ、ッ}

1音として数えます

{例：ショット（3音） カット（3音） マイバッグ（5音）}など

\* 撥音（はつおん）：終わりが {ん、ン} で表わされるもの

1音として数えます

{例：<sup>きん</sup>金（2音） エアコン（4音） 新幹線（6音）}など

\* 長音（ちょうおん）：{う} {ー} のように伸ばす音

1音として数えます

{例：カー（2音） おとうさん（5音）

C02（シーオーツー）（6音）}など

## ③ 誤字・脱字・当て字などを避けましょう

\* あやふやな字は辞書で確認しましょう。

\* 括弧、！、？などは原則使いません。